

令和5年6月議会 宇都宮市議会定例会報告

一般質問
一問一答方式

郷間 康久



質問項目

1 市長の政治姿勢について

- 1) 生成AIの活用
- 2) マイナポイント申請手続きの巡回支援
- 3) 農業王国から農業共和国への転換

2 LRT開業に向けた取組について

- 1) 市民に親しまれるLRTの実現
- 2) 沿線地域の渋滞問題
- 3) LRT乗客用のトイレ
- 4) 平石中央小学校のLRT通学



郷間康久市議
録画配信HPのQRコード

3 東部地域の振興と基盤整備について

- 1) 観光戦略
- 2) 東部総合公園
- 3) 山下川の河川改修

4 環境政策について

- 1) エシカル消費の普及
- 2) ネイチャーポジティブの推進

5 農業集落排水と公共下水道の接続について

6 消防団の組織課題と団員補充策について

質問及び答弁（抜粋）

1 市長の政治姿勢について

- 2) マイナポイント申請手続きの巡回支援

Q マイナポイント申請の支援窓口が再び混雑してきている。今後は本庁のみならず地区市民センター等を巡回するなどして手続きの支援体制を強化すべきと考えるがいかがか。

A 【市長答弁】 マイナポイントの申込期限が本年9月末に延長されたことに伴い、今後は期間間の駆け込み申請が予想されるため、本議会に各地区市民センター等における巡回支援に必要な補正予算を計上した。準備が整い次第実施していく。

2 LRT開業に向けた取組について

- 1) 市民に親しまれるLRTの実現
- 3) LRT乗客用のトイレ

Q 沿線地域が実施する歓迎イベント等に対して何らかの資金援助等を考えているのか伺う。また、LRTの発車ベルには本市を象徴する音や音楽を採用すべきと考えるがいかがか。併せて、乗客用トイレを一定区間に設置していく必要があると思うが見解を伺う。

A 【建設部長・経済部長答弁】 地域が行う開業イベント等に対しては一定範囲内の資金援助を考えており、新たに創設された東部地域の賑わい創出支援補助金も活用していただきたいと思っている。発車ベルについては、沿線の風景をイメージしたメロディー音を採用する予定である。また、乗客用トイレについては、停留所周辺において乗客が利用できる環境を積極的に整えていきたい。

5 農業集落排水と公共下水道の接続について

Q 平出町、下平出町の農業集落排水はいつから公共下水道と接続されるのか伺う。

A 【上下水道事業管理者答弁】 両施設については令和4年度から接続工事に着手しており、間もなく完了する予定。今後は利用者に対して料金体系の変更等を丁寧に周知するなどして、令和6年度上半期を目途に供用を開始していきたい。

一般質問
一括質問方式

大久保 順也



質問項目

1 市長の政治姿勢について

- 1) 陽南プール跡地の利活用
- 2) 陽南通りの安全対策

2 LRTの安全対策と周知について

- 1) 開業に向けた安全対策
- 2) 市来訪者への周知
- 3) 移住者への周知



大久保順也市議
録画配信HPのQRコード

3 自転車のまちづくりについて

- 1) 電動アシスト自転車・電動キックボードのシェアリングサービス
- 2) 自転車走行空間の整備
- 3) 中心市街地での安全・安心な自転車利用

4 市で管理する学校樹木について

質問及び答弁（抜粋）

2 LRTの安全対策と周知について

- 1) 開業に向けた安全対策

Q 交通ルールを「知る」に加えて、「考える」ことに重点をおいた新たなコンテンツの作成や実写版動画の活用など、一人一人が主体的に「考える」ことが効果的であると考えているが見解を伺う。

A 【市長答弁】 交通ルールを「考える」取り組みについては、これまでオープンハウスや出前授業において、クルマの走行ルールやLRTの乗り方等について、クイズ形式を用いて、大人から子どもまで自分で考え、学べるよう周知してきた。「実写版」の動画については、運転する際の注意喚起として特に有効であると考えており、実際の道路空間において、走行するLRT車両や自動車を用いた啓発動画を作成していく。

3 自転車のまちづくりについて

- 2) 自転車走行空間の整備

Q 矢羽根型路面標示の塗装剥離など修繕が必要な箇所について、どのように情報収集を行い、

今後、修繕に取り組んでいくのか伺う。

A 【建設部長答弁】 修繕箇所の情報収集については、日常的な道路パトロールを実施するとともに、市民通報システム「宮ココ」などによる市民の皆様からの情報に基づき、修繕箇所の把握に努めてきた。路面標示は、古いもので平成27年の設置開始から8年が経過し、交通量の多い交差点などにおいて、表示が薄くなっている箇所が見受けられており、今年度より、路面標示の引き直しなどの修繕に計画的に取り組んでいく。

4 市で管理する学校樹木について

Q 学校の児童生徒等の安心・安全のためには、剪定や伐採に必要な予算の拡充が必要と考えるが見解を伺う。

A 【教育次長答弁】 これまで、一定の予算を確保し、適宜、剪定や伐採を行い、適切な管理に努めてきたが、昨今の地球温暖化に伴う気候変動により大雨や台風が増加傾向にあることや、昨年度、市内小学校において、強風による樹木の枝折れ事故が発生している事案などを踏まえ、現在、樹木管理の強化に向けた検討を進めており、検討結果をもとに必要な予算を確保する。

一般質問
一括質問方式

横須賀 咲紀



質問項目

1 子ども・若者の社会参加と市政参画について

- 1) イノベーションmiyaユース会議
- 2) 「(仮称) 子どもを守る都市宣言」
- 3) 大学生等、若年層の市政参画



横須賀咲紀市議
録画配信HPのQRコード

2 困難を有する子ども・若者やその家族への支援について

- 1) ホースセラピー
- 2) 民間団体との協力体制の構築

3 オリオン通りの現状と課題について

4 文化芸術を活用した賑わいあるまちづくりについて

- 1) 宇都宮市民芸術祭のさらなる発展
- 2) ジャズのまち宇都宮

5 選挙投票率向上に向けた取組について

質問及び答弁（抜粋）

1 子ども・若者の社会参加と市政参画について

- 3) 大学生等、若年層の市政参画

Q 未来につながる宇都宮市をつくっていくためには、若者の市政参画が必要不可欠であることは言うまでもない。現在、市長と市民が直接懇談する場として「市長とトーク」を実施しているが、若者の声を聞く場としてこの取組を強化することが有効であると考えているが、見解を伺う。(ちなみに令和4年度の実施回数は応募者がおらず0回であった)

A 【市長答弁】 次の時代を担う若者が積極的に市政に参画できる環境づくりが重要であると認識している。「市長とトーク」は、参加者と市長が活発なグループ討論をするものであり、市政への理解

促進や市政に対する新たなアイデアの創出を目的に開催している。実施回数の増加や個人での参加、大学生・社会人などのカテゴリーの設置については、参加者などの声を聞きながら事業の充実を図る中で検討する。事業の周知については、新たに公式TwitterやLINEの活用を開始したところであり、市内の大学や高校に対し、学生や生徒に参加してもらえるよう働きかけを行うなど、周知の強化に努めていく。

5 選挙投票率向上に向けた取組について

Q 4月23日に行われた宇都宮市議会議員選挙での投票率は、過去最低の35.24%であった。投票率が低下し続けるこの状況について市長の見解を伺う。

A 【市長答弁】 今回の市議会議員選挙を含め、最近の選挙の投票率が全国的に低迷している状況にあることは、非常に残念なことと感じている。市民の皆様が、この大切な権利を積極的に行使されることを期待している。政治に関心を持っていただくことが最も重要であることから、今後も市政についてあらゆる機会や手段を通して積極的にPRに取り組んでいく。

私たちは皆様の声を市政に活かします!!

次回 令和5年9月議会質問予定者

福田智恵・中塚英範・高橋英樹・佐藤孝明